

# 震災復興・伝承みやぎルート



○震災復興・伝承みやぎルートは、県沿岸部を南北に縦断し、沿岸地域における漁業・海産物等の魅力を生かしつつ、東日本大震災の遺構や伝承施設等を巡るルートである。

○サイクルツーリズムを推進し、国内外からサイクリストの誘致を図り、サイクリング観光による地域の活性化を目指すことを目的として、宮城サイクルツーリズム推進協議会を平成31年に設置し、活動を実施。

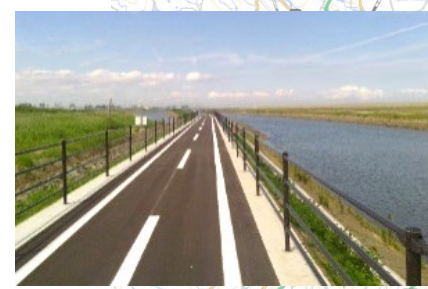
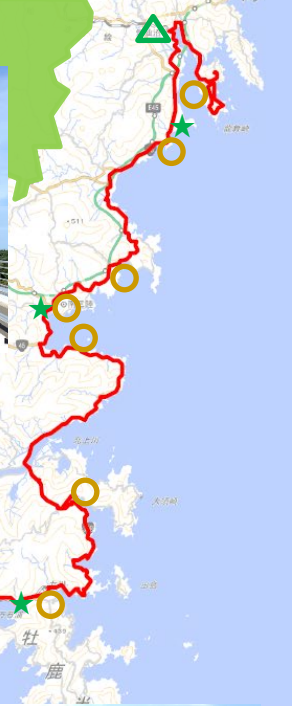
宮城サイクルツーリズム推進協議会

- ・サイクルツーリズムを推進する取り組みの検討・実践(モデルルートの整備・変更, 情報発信等)
- ・メンバー(国・県, 宮城県警察, 交通事業者, 観光関連事業者・団体, 自転車ユーザー等)



【広域図】

全長約280km



## 快適で安全安心にサイクリングができる環境の整備

### ○自転車走行環境の整備

- ・路面表示(矢羽根・ブルーライン)や看板の設置により、サイクリストが安心・安全に走行できる自転車走行空間の整備を促進。



矢羽根・ブルーライン



ルート案内ピクト

### ○統一したルート案内

- ・サイクリストにとって分かりやすいように、統一したカラーやデザインを用いた路面表示や看板を設置。

## サイクルツーリズム推進のための取組

### ○休憩施設の充実

- ・サイクルステーション整備を推進し、休憩施設の箇所の充実を図る。

### ○移動サポート体制の構築

- ・運送会社等との連携により、輸送サービス等の充実化を図る。
- ・レンタルサイクルステーションとの連携により手軽にサイクリングを楽しめるようにする。

### ○情報発信

- ・ルート、イベントの周知のため、各自治体と連携しサイクリングマップやイベント等掲載したホームページを作成し周知する。
- ・持ち運びしやすいルートマップを作成し、拠点施設と連携しながら配布していく。
- ・外国人観光客も利用できる環境やルートマップを作成していく。



イベント開催(例)  
(ツールド・東北)



観光施設との連携  
(かわまちてらす 関上 名取市)



震災遺構伝承館



凡例	
基幹ルート	
ゲートウェイ	
サイクルステーション	
主な震災遺構	
※サイクルステーション、ゲートウェイは主な候補箇所	